

令和5年度 経営発達支援事業

事業評価報告書

福崎町商工会

令和6年4月30日

【全体の講評（総括）】

中小企業診断士 荒木慎吾

事業評価委員会での各委員の評価・及び事前のコメントを拝読させて頂き、全体の講評（総括）をさせて頂きます。事業評価委員会では、冒頭に「事業評価報告書に関する事業評価委員からの質問等への回答」を事務局から説明して頂き、その後各委員からは積極的な発言・意見交換が出来ました。まず、「Ⅰ. 経営発達支援事業の内容」については、殆どの項目で各委員が高く評価しており、B評価以上の実績が確認できました。特に、「6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事」では、従来の展示会・商談会の出展支援やプレスリリース等の販路開拓に関する支援（所謂「どのように」）だけではなく、「誰に」「何を」まで一貫した支援に取り組みられました。これは、昨年度の評価・コメントを踏まえた内容であり、他の商工会の模範となる取り組みでした。また、令和6年度も福崎町に創業支援補助金が設定されており、福崎町地域振興課 成田委員から300万円（3件分）の予算が計上されている他、必然に応じて補正予算も検討しますとのご意見を頂きました。一方、創業セミナーについては、各委員から意見・質問が多く寄せられており、次年度は実施時間・開催日を工夫して取り組まれることを、事務局から表明して頂きました。

次に、「Ⅱ. 地域経済の活性化に資する取り組み」については、殆どの項目で各委員が高く評価していました。昨年度と同様に「2. 福崎町、観光協会等と連携した福崎町特産の「もちむぎ麺」の販路拡大、民俗学の父「柳田國男」を活用した観光産業への支援」の効果により、マスコミに取り上げて頂ける機会も非常に増加しています。また、「Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組み」についても、殆どの項目で各委員が高く評価していますので、次年度もこの取り組みを継続してください。他の商工会と比較して、連携している専門家のバリエーションが非常に豊富であり、積極的に支援ノウハウを活用・吸収しようとする姿勢が十分に見受けられました。

最後に、福崎町は合併市町村ではなく、少ない職員数で多くの会員事業所をカバーされているにも拘らず、非常に効率的な支援が出来ていると感じました。こういった運営面でのノウハウを、是非とも合併市町村ではない商工会（例：太子町や稲美町など）と共有して頂ければと思います。令和6年度も引き続き、福崎町商工会と会員事業所の発展を祈念しております。

以上

事業評価及び見直しをするための仕組み（計画書 14P）

経営発達支援計画を円滑かつ効果的に進めるために、行政や支援機関等の外部有識者による事業評価委員会を設置し、年1回事業の成果、評価及び見直しを行うとともに、その結果を当会のホームページにより公表し、福崎町商工会の実施する経営発達支援事業の効果的なPDCAサイクルを構築する。

事業評価委員会

区分	所 属	役 職	氏 名
委 員	中小企業診断士		荒木 慎吾
	日本政策金融公庫姫路支店	支店長	佐藤 文昭
	中小企業大学校関西校	校長	皆川 芳隆
	福崎町地域振興課	課長	成田 邦造
	兵庫県商工会連合会	広域指導センター所長	白川 健治
	福崎町商工会	会長	大井 克哉
		副会長	小幡 八郎
		副会長	橋本 正彦
事務局	福崎町商工会	事務局長	吉澤 幹夫
		経営支援課長	安本 直美
		経営支援課係長	大道 裕子
		総務課係長	木村 真一
		経営支援課主任	中川 竜矢
		経営支援課主任	船田 和夫

(評価方法)

- ①事業ごとに設定した数値目標に対する実績並びに実施した内容を明記する。また、実施した事業（セミナー等）に対する参加者からアンケートを取りまとめる。
- ②外部有識者から①を基に事業成果に対する評価・見直し案について提示を受ける。
- ③評価・見直し案作成のうえ、評価委員会にて事業評価を実施。事業見直し案を作成する。

【評価の目安】

A：達成率 90～100% B：達成率 70～89% C：達成率 40～69%
D：達成率 1～39% E：達成率 0%

(改善方針の決定)

正副会長会において評価・見直し案を提出、改善方針を決定する。

(事業の成果・評価・見直しの結果の報告及び承認)

理事会・総代会に報告し、承認を受ける。

(公表)

商工会ホームページにて事業評価及び見直した事業計画を公表する。

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】(計画書 4～5P)

【取組んだ内容】

中小企業景況調査(地域の産業の状況や経済動向等について、一定時期ごとに変化の実態等諸情報を迅速・的確に収集・提供し、経営改善普及事業の効果的な実施に資するもの)を異なる業種で7事業所を対象に四半期ごとに実施し、分析を行った他、兵庫県・経済雇用情勢調査や地域金融機関からの景況調査を取りまとめ、経済動向調査レポートとして商工会のホームページに4回掲載した。

また、全国連より取り纏められた調査結果を福崎町商工会ホームページ上にて11回掲載した。

小規模事業者等が事業計画策定等で効果的に調査レポートを活用できるよう、管内の経済動向等について、より詳細な実態を把握するため、「RESAS(地域経済分析システム)」を活用した地域の経済動向分析を行い、令和6年2月発行の経済動向調査レポートに掲載した。

【外部リンク】[景気動向・各種統計ページ - 商工会ホームページ](#)

【令和5年度の目標及び実績】達成率 100%

項目	4年度実績	5年度目標	5年度実績
現在行っている調査の取りまとめと分析	4回	4回	4回
兵庫県・経済雇用情勢調査活用	4回	4回	4回
地域金融機関・景況調査活用	4回	4回	4回
上述の調査を福崎町商工会が取りまとめHP及び会報において公表する回数	4回	4回	4回

【評価・コメント】

評価	コメント
A	目標通りに達成されている点を評価した。(荒木)
A	当初目標どおりの実績である。(佐藤)
A	目標を達成しているほか、今回 RESAS を活用した経済動向分析が掲載され、調査レポートの内容充実も図られており評価できる。(皆川)
A	地域経済の景気動向の参考となりました。(成田)
A	目標通りの実績を上げられている。また、調査内容も地域金融機関、RESAS データを活用し、地域の実情を明確に反映したレポートである。(白川)

2. 経営状況の分析に関すること【指針①】(5～6P)

【取組んだ内容】

①事業計画策定セミナーの開催

- ・名 称：「なりゆき経営」から「なりたい経営」へ
- ・日 時：令和5年11月8日（水）、22日（水）
各回とも14:00～16:30
- ・場 所：福崎町商工会館2階多目的ホール
- ・講 師：中小企業診断士 黒野 秀樹 氏
- ・参加者：11月8日13名、22日10名

新たな事業を展開したい方や創業間もない方や若手経営者、後継者、その他事業をされている方を対象に初めての方にも分かりやすい内容で、経営状況の分析と事業計画書策定のセミナーを2回実施した。1日目に、自社の経営分析手法としてSWOT分析等のツールについて紹介をワークと共に行うことで自社の強みと弱みの分析を行う内容とした。

【外部リンク】[募集チラシ](#)

セミナー終了後は、参加希望者に応じて個別相談を行い、専門家のアドバイスを受けながら円滑な経営計画書策定へ向けての支援を行った。また、経営計画が事業の見直しや再構築を図る良い機会となるよう、事業発展に向けた支援も行った。

具体的には小規模事業者持続化補助金申請支援時に14件、ものづくり補助金申請支援時に2件、起業家支援助成金支援時に1件、福崎町創業補助金申請時に2件、事業再構築補助金支援時に1件、事業継続支援事業支援時に3件、中小企業新事業展開応援事業申請時に5件、外食産業成長支援補助金申請時に1件、経営革新計画支援時に2件、経営力向上計画支援時に2件、先端設備等導入計画支援時に4件、創業セミナー開催時に3件、経営計画策定セミナー開催時に1件、合計41件の経営分析を行った。

【令和5年度の目標及び実績】**達成率90%**

支援内容	4年度 実績	5年度 目標	5年度 実績
経営分析セミナーの開催	開催数2回 参加者24名	開催数1回 参加者15名	開催数1回 参加者13名
経営分析件数	52件	30件	41件

【評価・コメント】

評価	コメ ン ト
A	目標に対する十分な実績が確認できた。一方、セミナー参加者は4年度実績と比較して11名減少しており、2日目の参加者は初日から3名減少している。参加者の都合など様々な要因が考えられるが、例えばニーズの高い補助金の公募内容や申請に直結する内容（計画書の書き方、採択者の事例や登壇など）についても、今後のセミナーでは踏まえることを検討されてははいかがでしょうか。（荒木）
A	概ね目標どおりの実績である。（佐藤）

A	概ね目標を達成しているほか、セミナー内容について効果を高める工夫が見られ評価できる。一方で、セミナー参加者数が目標未達となったほか、経営分析件数について、昨年度(52件)、一昨年度(65件)と比べると少なくなっている点は気になる。(皆川)
A	目標どおりの実施ができています。(成田)
A	参加者数は目標を下回ったものの、経営分析件数では目標を達成しており、国の補助事業活用のための伴走型支援を幅広く行っていることから、地域事業所の持続的発展に寄与するものと思います。 文面では「合計35件」となっているが、一覧表では「34件」となっており整合性が取れていない。報告書作成時の精度を高めていただきたい。(白川)

3. 事業計画策定支援に関すること【指針②】(計画書6～7P)

【取組んだ内容】

①事業計画策定セミナーの開催

開催要項は『2. 経営状況の分析に関すること』に記載の『「なりゆき経営」から「なりたい経営」へ』に同じ

将来にわたって事業を継続させ、目標を達成するためのツールとなる経営計画書の策定セミナーを、初めて事業計画を立てられる方でも分かるように、やさしい内容で解説した。これまで気付いていなかった自社を知ることにより、事業改善・見直し、新たな取組のための効果的な計画づくりを支援できた。セミナー後の職員によるフォローアップや個別相談会等において経営革新計画認定のための作成支援を行っている。

②事業承継セミナーの開催

- ・名称：事業承継と成長戦略のためのM&A
- ・日時：令和5年10月12日(木) 15:00～17:00
- ・場所：福崎町商工会館2階多目的ホール
- ・講師：兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター
統括責任者補佐 中小企業診断士 渡井口 修士 氏
統括責任者補佐 公認会計士、税理士 福本 翔悟 氏
- ・参加者：13名

事業承継の選択肢として、あるいは企業規模拡大や事業多角化の手段などとして中小企業にとっても身近な存在になりつつあるM&Aのポイントを習得していただいた。兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターから、中小企業診断士の渡井口 修士氏、公認会計士・税理士 福本 翔悟氏を招き、中小企業者の事業承継状況や中小企業を中心にした日本企業間の小規模なM&Aおよび、国・県の支援策について説明いただいた。

【外部リンク】[募集チラシ](#)

③創業セミナーの開催

- ・名称：集客で差をつける 福崎町創業セミナー
- ・日時：令和5年9月2日(土)、9月9日(土)、9月16日(土)、
9月23日(土)、9月30日(土)

各回とも 13:30~17:30

- ・場 所：福崎町商工会館 2 階研修室
- ・対 象：これから創業しようとしている方
将来事業を立ち上げたい方
創業されて 5 年未満の方
- ・講 師：株式会社プランコンサルティング
代表取締役社長／中小企業診断士 茂井 康宏 氏
SEVEN STARS 代表 松山 友也 氏（創業事例）
日本政策金融公庫姫路支店 融資第二課長 上田 和樹 氏
- ・参加者：4 名

令和 5 年中にはセミナー参加者の創業はなかったが、セミナー参加者以外で福崎町が実施する創業支援補助金の申請に向けた支援を 2 件実施し、2 件とも採択された。

【外部リンク】[募集チラシ](#)

その他、小規模事業者持続化補助金、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金、福崎町創業支援補助金申請者等に対し事業計画作成支援を行い、計 39 件の事業計画策定支援を実施した。

分析と計画策定の件数の差異については、経営分析セミナー受講者以外の事業者が計画を策定したものの。

【令和 5 年度の目標及び実績】達成率 70%

項目	年度	4 年度 実績	5 年度 目標	5 年度 実績
事業計画策定セミナー開催数	回	1	1	2
受講者数・事業計画策定件数	人	24・1	15	13・1
事業承継セミナー開催数	回	1	1	1
受講者数・事業計画策定件数	人	6・0	5	13・0
創業セミナー開催数	回	1	1	1
受講者数・事業計画策定件数	人	7・7	5	4・3
その他事業計画策定件数	件	45	—	35
事業計画策定件数	件	53	25	39

【評価・コメント】

評価	コメ ン ト
B	創業セミナーの参加者が、やや少ないように見受けられた。セミナーの実施時間が 4 時間であり、他地域の 2 倍であることが要因の一つになっている可能性はある（稲美町商工会も過去に同じ傾向あり）。また、特定創業は個別相談で認定するケースもあったが、認定要件のテーマ・回数が多い為、「複数の専門家で分担する」「実施時間を半減する」「他地域の創業セミナーを受講する」などの改善も検討されてはいかがでしょうか。（荒木）

B	会員数の維持、産業の新陳代謝、雇用創出の観点から創業支援は重要である。次年度については、創業セミナーの集客アップを期待したい。(佐藤)
B	全体の事業計画策定件数は目標値を上回っており評価できる。一方で、各セミナーの「受講者数・事業計画策定件数」について、事業計画策定件数のほうが目標値の対象だとすると、3つのセミナー全てが目標未達となり、セミナー内容の見直し(セミナーの中で事業計画策定に取り組む等)が必要と思える。セミナーにおいて意識を高めてもらい、その後にフォロー支援を続けて計画策定に繋げるということであれば、当該目標自体を見直ししてもよいのではないかと思う。(皆川)
A	目標以上の成果となっています。町の新規事業の創業支援補助金の支援ありがとうございます。引き続きよろしく申し上げます。(成田)
B	事業承継セミナーの受講者数が目標の2倍以上あり評価できる。地域事業所のニーズに合致した内容で開催され、事業所向け情報発信手段も的確であったと思います。 事業計画策定セミナー、創業セミナーは目標を下回っていることから、来年度は内容、事業所向け情報発信手段の再検討をいただきたい。 2. ①のコメントに記載のとおり、その他事業計画策定件数が「35件」で間違いはないか確認いただきたい。(白川)

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】(7~8P)

【取組んだ内容】

令和5年度に策定した事業計画39件及び過年度に策定した事業計画に対し、策定支援にかかわった職員が延べ60回訪問。計画の進捗状況やその後の課題等の把握を行った。

【令和5年度の目標及び実績】達成率75%

項目	4年度 実績	5年度 目標	5年度 実績
フォローアップ対象事業者数	34社	25社	28社
職員による訪問延件数	115件	100件	60件

【評価・コメント】

評価	コメント
B	訪問延件数については、4年度の実績から半減しており、要因を教えてくださいと幸いです。(荒木)
B	概ね目標どおりの実績である。 訪問件数については、減少要因を確認しこれ以上の会員サービス後退がないようにしてもらいたい。(佐藤)
B	訪問件数が目標を大きく下回っているが、その要因は何か? 計画書においては、事業計画策定事業者に対しては四半期毎にフォローアップを行う等の記載があるが、実態としてはそこまでのフォローは不要ということか?(皆川)

B	R4 年度実績に比べて訪問件数が半減。目標値に対しても半分程度となっています。理由は。(成田)
B	対象事業者数は目標を達成している。一方、訪問延べ件数は目標の60%にとどまっていることから、目標設定時に1事業者あたり4回の訪問を想定していたが、実際には4回未満で課題解決に至った事業者が多かったのか、職員のマンパワー不足等で訪問することが出来なかったのか知りたいところです。(白川)

5. 需要動向調査に関すること【指針③】(8~9P)

【取組んだ内容】

事業計画策定支援を行った事業所を対象に店頭等で2件、ニッポン全国物産展にて1件消費者アンケート(BotC)を大阪インターナショナル・ギフト・ショーにてアンケート(BotB)を2件実施し、アンケートの分析及び改善計画の策定等事業所支援を行った。

消費者アンケートについては専門家派遣制度を活用し、アンケートの作成・取り方・分析・事業計画策定の支援を行った。1者(すし店)については来店利用者を対象に84件回収。回収したアンケート回答内容から、メニュー数や表示等の改善や接客サービス等の改善を行った。もう1者(その他の専門料理店)については1ヶ月間で54件回収。回収したアンケートは集計の後、分析を行い、分析結果については売上拡大に向けた事業計画の策定に活用した。

ニッポン全国物産展では1者(他に分類されない食料品製造業)のアンケート調査の支援を実施し、ブース来場者に対してアンケート調査の支援を実施し、3日間で276件回収。回収したアンケート調査をもとに経営指導員によるクロス集計分析を実施し、分析結果をもとに事業計画の策定・商品改良に繋げた。

大阪インターナショナル・ギフト・ショーでは2者のアンケート調査の支援を実施し1者(針・ピン・ホック・スナップ・同関連品製造業)については、ブース来場者に対してアンケート調査の支援を実施し、2日間で22件回収。回収したアンケート調査をもとに専門家遣を行い、クロス集計分析を実施し、出展商品の機能性について改善に繋がっている。もう1者(パン製造業)については、2日間で約50社と商談を実施。商談先には百貨店や一升パンを取り扱っている企業もあり、2件の成約となり新たな販路開拓にも繋がっている。また、ブース来場者に対してアンケート調査を実施し、2日間で36件回収。回収したアンケートもとに包装デザインの商品改良に繋げた。

【令和5年度の目標及び実績】達成率 100%

項目	4年度実績	5年度目標	5年度実績
調査対象事業者数(BtoC)	2件	2件	3件
調査対象事業者数(BtoB)	3件	2件	2件

【評価・コメント】

評価	コメント
A	目標通りに達成されている点を評価した。他の商工会では苦勞されている項目であり、模範となる取り組みであった。(荒木)

A	当初目標どおりの実績である。（佐藤）
A	2項目とも目標を上回る実績を上げているほか、本調査結果については、事業計画への反映やサービス改善、商品改良、成約等に繋がっており評価できる。（皆川）
B	目標どおり実施できている。（成田）
A	BtoC 調査、BtoB 調査とも目標を達成している。それぞれの趣旨に合致した方法で調査を実施しており、調査結果の分析と事業者へのフィードバックが的確であったことから、販路開拓に繋がったものと思われます。（白川）

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】（10～12P）

【取組んだ内容】

小規模事業者の新たな需要開拓による新規顧客の獲得や売上増加を目指し、『大阪インターナショナル・ギフト・ショー』『ニッポン全国物産展』『九州ものづくりワールド』への出展支援を実施した。さらにこれまで福崎町商工会では展示会・商談会の出展支援やプレスリリース等の販路開拓に関する支援を行ってきたが、「どのように」の手段ばかりの支援となっており、本質的な課題の解決になっていないケースも存在した。そこで令和5年度は「どのように」だけでなく、「誰に」、「何を」までを一貫した内容で支援することで小規模事業者の売上拡大に繋げるための「販路開拓マスター講座」を行った。

大阪インターナショナル・ギフト・ショーについては出展前に中小企業診断士である藤尾政明氏を派遣し、ブース来場者アンケートの作成支援を実施した。また、出展後に職員による回収アンケートの検証・今後の販路開拓の支援を実施した。

ニッポン全国物産展については1者（他に分類されない食料品製造業）が出展し、出展前にVMDの専門家である池松美千代氏を派遣し、出展に向けたブースづくりや商品の訴求方法についての支援を実施した。

九州ものづくりワールドでは3者（粉末や金製品製造業、他に分類されないはん用機械・装置製造業、電気めっき業）が出展。出展にあたっては福崎町商工会として統一イメージで共同出展し、出展効果を高めるため、出展前に専門家による出展対策セミナーの開催、個別相談を実施した他、ホームページやパンフレットの見直し等についてもアドバイスを行った。

大阪インターナショナル・ギフト・ショーについては2者が出展し、1者（針・ピン・ホック・スナップ・同関連品製造業）は売上が増加したものの、もう1者（パン製造業）は対前年比と同時期で売上が減少する形となった。

九州ものづくりワールドでは3日間で36件/3者の商談があったが、年度内の成約には至らなかった。製造業の商談会の為、すぐの成約にならず、現在も継続して巡回訪問を通じ、成約までのフォローアップを実施している。

販路開拓マスター講座については特に令和4年度の課題だった商品力不足を解消し、有効な販売促進活動の実践を支援するため、効果的な商品開発・改良からSNSやプレスリリース等の情報発信までの一貫したセミナー及び個別相談会を実施し、小規模事業者の売上拡大を図った。各セミナー及び個別相談会の詳細は以下の通り。

【元バイヤーが教える外さない「商品開発・改良」セミナー】

日 時：9月25日（月）14:30～16:30
場 所：福崎町商工会館2階多目的ホール
講 師：株式会社プランコンサルティング
代表取締役社長／中小企業診断士 茂井 康宏 氏
参加費：無料
参加者数：27名
内 容：商品開発・改良の前提と基本、“売れる商品”に向けた手順について

【元バイヤーが教える外さない「商品開発・改良」個別相談会】

日 時：10月2日（月）、10月3日（火）、10月4日（水）
各日とも9:00～12:00、13:00～16:00の2枠
場 所：福崎町商工会館1階相談室
講 師：株式会社プランコンサルティング
代表取締役社長／中小企業診断士 茂井 康宏 氏
相談料：無料
参加者数：6事業者

【誰でもらくらく SNS 活用セミナー】

日 時：10月16日（月）14:30～16:30
場 所：福崎町商工会館2階多目的ホール
講 師：株式会社be love company 代表取締役 西 良旺子 氏
参加費：無料
参加者数：18名
内 容：なぜビジネスで SNS を活用するのか、各 SNS の特徴や効果的な活用方法について

【スマホでOK! 『売上アップに繋がる写真』の撮り方セミナー】

日 時：11月6日（月）14:30～16:30
場 所：福崎町商工会館2階多目的ホール
講 師：フォト・パートナーズ株式会社
代表取締役 中小企業診断士 石田 紀彦 氏
参加費：無料
参加者数：17名
内 容：写真撮影の目的や撮影のポイントについて、スマートフォンでの撮影実習

【プレスリリースセミナー～メディアを動かすプレスリリースはこうつくる!～】

日 時：10月23日（月）、11月13日（月）
両日とも14:30～16:30
場 所：福崎町商工会館2階多目的ホール
講 師：広報ジャーナリスト協会 代表 福満 ヒロユキ 氏
参加費：無料

参加者数：第一部 11 名、第二部 11 名

内 容：プレスリリースとは何かやネタの作り方について、リリース原稿作成
実習

【プレスリリース個別相談会】

日 時：11月14日（火）、11月15日（水）、11月16日（木）

各日とも10:00～12:00、13:00～15:00の2枠

場 所：福崎町商工会館1階相談室

講 師：広報ジャーナリスト協会 代表 福満 ヒロユキ 氏

相 談 料：無料

参加者数：4事業者

【外部リンク】[募集チラシ](#)

【令和5年度の目標及び実績】達成率 75%

項目	4年度 実績	5年度 目標	5年度 実績
展示会・即売会の出展者数	2者	2者	14者
支援後の月間売上増加額／者	-3万円	10万円	49万円
商談会の出展者数	2者	2者	5者
成約件数／者	1件	2件	1件

※ニッポン全国物産展出展事業者及び販路開拓マスター講座参加事業者は展示会・即売会の出展者数（創業間もない事業者や金融機関等前年度の売上と比較できない事業者は除外）、大阪インターナショナル・ギフト・ショー及び九州ものづくりワールド出展事業者は商談会の出展者数としてカウント

【評価・コメント】

評価	コメ ン ト
B	出展先者数や成約件数だけでなく、セミナー開催に取り組みされた点を評価した。こちらも、他の商工会では苦勞されている項目であり、模範となる取り組みであった。（荒木）
B	概ね目標どおりの実績である。 次年度についても会員企業の販路開拓支援に注力していただきたい。（佐藤）
A	商談会での成約件数以外の項目では目標を大きく超える実績となっており評価できる。成約については商談事案を継続フォローアップ中とのことで、今後成約に繋がることを期待する。新たな「販路開拓マスター講座」についても小規模事業者の売り上げ拡大に繋がる良い取り組みであり評価できる。（皆川）
A	コロナが落ち着き、都市圏での出店、広報活動などが増えてきます。引き続き、積極的な活動をお願いします。（成田）
B	展示会・即売会、商談会出展事業者数はいずれも高い数字で目標を達成しており、支援後の月間売上増加額も大幅に増加しており、支援に

<p>ついて評価できる。成約件数は目標を下回った要因を分析し、次回に繋げていただきたい。</p> <p>販路開拓セミナーも、広報活動に必要なスキルについてのさまざまな視点から切り込んだ内容で効果的である。</p> <p>なお、目標達成率 75%の算定根拠が実績表から見て取れないため、報告時の工夫が必要。（白川）</p>
--

II. 地域経済の活性化に資する取組み (11~12P)

1. 福崎町、地域の金融機関、工業団地に進出する企業と連携して、「福崎町中小事業者応援券」(プレミアム付商品券)の継続的な発行

【取組んだ内容】

福崎町内の消費拡大及び地域中小企業者への振興、活性化を図ることを目的として、平成11年度から毎年プレミアム付(10%プレミアム)を発行している。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症対策事業として、20%のプレミアム付き総額84,000千円を発行した。会員向けDM発送、町内新聞折込で応援券発行周知、加盟店の募集案内等を行い、本事業を充実させた。本事業実績については以下の通り。

- ・使用期間：令和5年8月1日～令和5年10月31日(3ヶ月間)
- ・発行総額：84,000千円(完売)
- ・加盟店舗数：145店舗
- ・換金額：83,557千円(換金率99.47%)

(地区別利用実績)

地区名	金額
高岡・西治・高橋地区	3,991千円
福崎地区	26,148千円
田原地区	51,721千円
八千種・大貫地区	1,697千円
その他地区	0千円
合計	83,557千円

(業種別利用実績)

業種	金額
建設業	4,351千円
製造業	3,834千円
運輸業, 郵便業	3,803千円
卸売業, 小売業	37,769千円
学術研究, 専門・技術サービス業	459千円
宿泊業, 飲食サービス業	16,720千円
生活関連サービス業, 娯楽業	9,482千円
教育, 学習支援業	2千円
サービス業(他に分類されないもの)	7,137千円
合計	83,557千円

【外部リンク】 [加盟店一覧](#)

【コメント】

コメント
地域のニーズを踏まえており、主に商業・サービス業の振興にも繋がっている。 (荒木)

町内の消費拡大・活性化に相応の効果があつたと判断される。(佐藤)
応援券は完売、換金率 99.47%ということで、福崎町内の消費拡大に繋がっていると史料される。(皆川)
令和5年度は、県補助制度との兼ね合いで、使用期間が3ヶ月間と短期間となりましたが、完売でき地域に循環できたこと嬉しく思います。(成田)
幅広い業種が加盟店となっており、販売実績も完売であることから地域住民、事業者ともにメリットのある事業と思われる。 利用店舗が量販店・チェーン店に集中していないか、本当に小規模事業者の売上増に繋がっている事業であるのか気がかりです。(白川)

2. 福崎町、観光協会等と連携した福崎町特産の「もちむぎ麺」の販路拡大、民俗学の父「柳田國男」を活用した観光産業への支援

【取組んだ内容】

町内外のイベントに参加して、もちむぎ麺をはじめとする「もちむぎ商品」の販路拡大、福崎町のPR等を行った。

①10月29日(土)に産業祭を開催し青年部、女性部が「もち麦」等を使った食べ物を販売し、町民等に対して周知を行った。内容は次のとおり。

青年部	ガジそば・ガジロウラーメン	384食
女性部	もち麦粉入りお好み焼きの販売	205食

②2月10日(土)、11日(日)に開催された「姫路城マラソン祭」にて但陽信用金庫、中播磨地区商工会連絡協議会、観光協会と連携し、ガジローTシャツ、かっぱ巻きカプセルトイの展示等を行い福崎町のPRに努めた。

【コメント】

コメント
こういった地道な取り組みが功を奏しており、妖怪やもち麦がメディアに登場する機会が増え、認知度は上がっている。(荒木)
町の地域資源PRに寄与する取組みであると判断される。(佐藤)
多くの人が集まるイベントでのPR活動ということで効果も期待できる。(皆川)
商工会青年部が色々頑張って商品開発などをされています。町としてもサポートできればと考えています。(成田)
産業祭での青年部ガジそば・ガジロウラーメン384食、女性部もち麦粉入りお好み焼き205食の販売実績が多いのか少ないのか不明であり、「もちむぎ商品」の販路拡大、福崎町のPRにどの程度繋がったのか検証が必要。 姫路城マラソン祭でのPR結果の検証も必要。(白川)

3. 日本遺産「鉱石の道・銀の馬車道」を活用した地域おこし

【取組んだ内容】

銀の馬車道ネットワーク協議会(所管:中播磨県民センター)に参加し、関係機関、各市町との各地域や団体での活動等情報交換を行った。

中播磨地区商工会連絡協議会としてアフターコロナ、インバウンドに向けて外国人とのコミュニケーションを円滑に行えるよう「異文化コミュニケーション研

修会」と「異文化コミュニケーション講演会」を開催した。

・「異文化コミュニケーション研修会」

外国人労働者を雇い入れている企業において、円滑なコミュニケーションをとるために必要なスキルを身に着けるため日本人従業員を対象に研修会を開催し福崎町においては、2企業29名が参加し9割以上の方が参加して良かった。仕事をしていく上で参考になるとアンケートの回答があった。

【外部リンク】[募集チラシ](#)

・「異文化コミュニケーション講演会」

文化や宗教などが異なる外国人と円滑にコミュニケーションをとるために必要なスキルを学ぶため講演会を実施した。参加者は39名でありほぼ全員が参加して良かった、外国人とのコミュニケーションに役立つとアンケートの回答があった。

【外部リンク】[募集チラシ](#)

【コメント】

コメ ン ト
神崎郡でも外国人労働者を見かける機会が多く、こういった取り組みは評価できる。(荒木)
外国人労働者の雇用、訪日外国人とのコミュニケーション活性化に資する取り組みであると判断される。(佐藤)
広域的な地域おこしの取り組みは観光客を増やしていくために重要になると思うので、今後も継続してもらいたい。(皆川)
平成29年認定された日本遺産「銀の馬車道・鉾石の道」ですが、これまでの活動が国に認められ、令和5年度に再認定を受けることができました。引き続き県・沿線市町、そして商工会が連携して取り組んでいきましょう。(成田)
「鉾石の道・銀の馬車道」を活用した地域おこしと、研修会、講習会の関連性が不明である。 単にインバウンドの時流に乗るのではなく、本当にインバウンド需要があるのかを再検討した上で、場合によっては国内向けに銀の馬車道の情報発信に注力するのも一つの方向性と思われる。(白川)

4. 地域イベント「ふくさき産業祭」の充実

【取組んだ内容】

令和5年度はコロナ以前の形に戻し、福引大会・謝恩抽選会も通常通り実施した。多くの方が来場し、展示即売会に出展された飲食店においては予定していた商品が完売する等盛況であった。

実施日：令和5年10月28日(土)9時45分～15時00分

開催場所：福崎町エルデホール・商工会館周辺

来場者数：10,000人

内 容：福引大会、展示即売会、ステージイベント、謝恩抽選会、ミニ動物園(ふれあい夢牧場)、警察・消防車両の展示、

工業団地パネル展示

【外部リンク】 [福崎秋まつり・産業祭チラシ](#)

【コメント】

コ メ ン ト
盛況であったとのことであり、この点を評価した。実施された内容・運営面での改善点があれば教えて頂きたいです。（荒木）
地域住民に商工会を身近に感じてもらえる取組みであると判断される。（佐藤）
コロナ以前の通常通りの開催で盛況だったということで、出店事業者の販路開拓にも繋がっていると史料される。（皆川）
大いに盛り上がりました。令和6年度は遠野市との友好都市が10年を迎えます。更に大きな祭になるよう企画検討をお願いします。（成田）
コロナ前の水準に戻り盛況であったことから地域振興に寄与しているものと思われる。 商工会の限られたマンパワーでの事業参画は、相当の労力が必要なものと思います。（白川）

5. JR 福崎駅周辺における商業の活性化

【取組んだ内容】

令和元年10月に駅前観光交流センターのオープン、令和2年10月に福崎駅前にある町有地にウエルシア（ドラッグストア）が出店して以来、小規模な店舗も出店や駅前交流広場において「Fuku Fes」等イベントが開催されるようになり、駅周辺の賑わいが復活するとともに周辺地域からの買い物客も増えてきている。これまで商業施設が少なかった駅前周辺において買い物が不便であった件については、ある程度、解消されてきている。

また、令和5年度においては、福崎町商工会青年部が主体となって駅前交流広場でイベントを開催し駅前地域の活性化に貢献した。

●令和5年6月18日（日）に開催した青年部主催の「FUKUSAKI×STATION」

【外部リンク】 [FUKUSAKI×STATION 開催案内チラシ（表面）](#)
[FUKUSAKI×STATION 開催案内チラシ（裏面）](#)

●令和5年9月9日（土）に開催した青年部主催の「えき酒場 in 福崎」

【外部リンク】 [えき酒場 in 福崎開催案内チラシ（表面）](#)
[えき酒場 in 福崎開催案内チラシ（裏面）](#)

【コメント】

コ メ ン ト
青年部主催であり、賑わいの創出にも繋がった点を評価した。また、近隣市町の創業者にとっても、出店機会の提供に繋がっている。具体的には、宍粟市商工会が創業を支援されたクロワッサンの製造販売を行うキッチンカーが Fuku Fes に出店された。（荒木）
駅周辺の賑わい創出に資するイベントであると判断される。（佐藤）

駅前地域の活性化に繋がる取り組みで、今後もこうしたイベントを継続してもらいたい。（皆川）

イベントに町職員数名つれて遊びに行かせてもらいました。今後もこのような活性化イベントを期待します。（成田）

青年部が主催者となって町の玄関口である駅前でのイベントを開催したことは地域振興の趣旨に合致している。

イベントが地域への集客に繋がるような仕掛けづくりが、今後の成否のカギになると思われる。（白川）

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組み（12～13P）

1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

①広域支援機関との連携

【取組んだ内容】

商工会職員の資質向上を目的とした兵庫県商工会職員協議会経営支援事例発表大会に当会職員が参加し、県下7ブロック代表の商工会職員の支援事例の発表を聞いた。中播磨ブロックから当会職員が発表を行い、優秀賞並びに日本公庫北近畿地区統括特別賞を受賞した。

また、兵庫県商工会連合会において、事務局連絡会が4回開催され出席。県連から新事業や施策の説明、他の商工会の状況等情報交換を行なった。中播磨地区商工会において、事務局会の開催や中播磨県民センターとの意見交換会を開催し、商工会同士の情報交換や、県へ令和5年度商工業振興関係予算に対する要望を行った。姫路税務署、近畿税理士会姫路支部、中播磨地区商工会の3者で税務連絡会を開催し、確定申告指導に係る事務連絡や税理士派遣について協議を行った。

名 称	回数	日 程
経営支援事例発表大会兵庫県大会	1回	6/3
兵庫県商工会連合会 事務局連絡会議	4回	6/20・9/5・11/27・2/9
中播磨地区商工会連絡協議会 事務局会	4回	5/11・8/18・1/29・3/1
中播磨県民センターとの意見交換会	1回	12/14
中播磨税務連絡会	1回	11/9

【コメント】

コ メ ン ト
事例発表をはじめ、支援ノウハウ等の情報交換にも積極的に取り組まれた。(荒木)
他の支援機関と切磋琢磨し、支援能力の更なる向上を期待する。(佐藤)
支援事例発表会は商工会職員の支援力向上に繋がるとてもよい取り組みだと思ふ。(皆川)
各機関との情報共有ができています。また、2回目となります町との行政懇談会が開催され商工会員との意見交換ができました。(成田)
他の支援機関との連携に積極的に参加し、情報交換が効果的に行われていると思われる。(白川)

②専門家及び兵庫県商工会連合会との連携

【取組んだ内容】

国の事業環境変化対応型支援事業、兵庫県の商工会・商工会議所の相談機能強化事業、および兵庫県商工会連合会の各種専門家派遣制度を活用して小規模事業者の課題解決や事業計画策定支援、販路開拓やIT支援を行った。

派遣制度名	件数
兵庫県商工会連合会チーフアドバイザー派遣制度	29
兵庫県商工会連合会課題別経営サポート支援事業	7
兵庫県商工会連合会情報発信支援員 (ITアドバイザー)	5
商工会・商工会議所の相談機能強化事業	43

事業環境変化対応型支援事業	63
合 計	147

【コメント】

コ メ ン ト
IT アドバイザーの件数がやや少ないが、CA 派遣は上手く組み合わせて実施されている。特定の専門家に偏っていない点も評価した。（荒木）
商工会連合会と連携した質の高い会員企業支援を継続していただきたい。（佐藤）
小規模事業者の課題に応じて適切な支援施策を活用した連携支援が行われている。R5 年度においては、兵庫県よろず支援拠点との連携実績はなしか？（皆川）
商工会員への指導・支援ができています。（成田）
事業者支援精度を効果的に活用している。今後、SDGs 及び DX 化の伴走型支援にも今まで以上に注力いただきたい。（白川）

③地域金融機関との連携

【取組んだ内容】

- ・福崎町商工会が開催する創業セミナー（9/2～9/30 毎週土曜日 4 回開催）を特定創業支援事業として地域金融機関と連携して開催した。
- ・但陽信用金庫の共催で小規模・中小企業事業者を対象とした 9 月 22 日に「知的資産経営支援セミナー」を開催した。
- ・中小商業者応援券（プレミアム付き商品券）発行時に換金手数料を無償とし、地域中小商業者の活性化に協力していただいた。
- ・10 月 28 日に開催した産業祭において、みなと銀行、但陽信用金庫の職員に手伝って頂くなど地域活性化に協力していただいた。

【コメント】

コ メ ン ト
共催で知的資産セミナーを実施されたが、福崎町からの参加者数や効果（今後の取組み）について教えて頂きたいです。（荒木）
会員企業の資金調達の間口拡大に向け多くの地域金融機関と連携していただきたい。（佐藤）
地域金融機関との良好な関係が築かれており、各種連携した取り組みが継続的に実施されている。（皆川）
各団体との連携が図れています。（成田）
事業所支援と地域振興の両面での連携が取れており、相乗効果による効果が見込まれる。（白川）

④株式会社日本政策金融公庫姫路支店との連携

【取組んだ内容】

- ・9 月 30 日開催の創業セミナーにて融資第二課長を講師に創業融資について説明いただいた。当日の参加者は 1 名であった。
- ・年一回開催の日本政策金融公庫姫路支店管内の商工会、商工会議所による連絡

会議においてマル経融資の貸付実績や事故率の推移、また地域情報の共有を図った。

- ・姫路市商工会、日本政策金融公庫姫路支店との共催で「一日金融公庫」を開催し、1件の相談があった。同事業において日本政策金融公庫姫路支店と姫路市商工会との意見交換を行い、連携と協調を促進した。また公庫職員との関係性を密にし、会員事業所の資金調達においてスピーディーに対応できるようにした。

【コメント】

コメ ン ト
緊密に連携されている点の評価した。(荒木)
「一日公庫」、「創業セミナー」等、公庫との連携イベントがより充実したものとなるようイベント周知は前寄りをお願いしたい。(佐藤)
公庫姫路支店との継続的な連携関係が築かれている。(皆川)
連携がとれています。(成田)
年間計画に沿った連携事業が実施されている。創業セミナー、一日公庫の参加者が1名ずつであったことから、PR方法に工夫が必要。(白川)

2. 経営指導員等の資質向上等に関すること

<支援能力の向上>

- ①兵庫県商工会連合会等が主催する職責、相談業務、経営支援に必要な専門知識の習得と課題解決に向けた提案力を身に着ける為の研修に参加し、経営実態の把握や経営状況の把握及び経営計画策定など、小規模事業者の利益確保に繋がる支援能力の習得を図る。また、他の参加者の支援事例や講師の専門性を見極め、専門家活用におけるコーディネート力の向上に努める。

【取組んだ内容】

実施日	受講者名	講座名	内 容
5. 4. 14	正職員	基幹システム・専門家派遣システム操作説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹システムの操作説明 ・専門家派遣システムの操作説明
5. 4. 17	正職員	新グループウェア操作説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・新グループウェアの操作説明
5. 4. 24	中川	外食産業事業成長支援補助金セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・外食産業事業成長支援補助金の概要 ・応募対象者, 事業計画, 対象経費 ・事業事業期間, 申請方法について ・注意点について
5. 5. 12	小林	2023年度兵庫県中小企業融資制度説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業融資制度説明会(運転・設備・創業) ・整備リース ・信用保証制度等
5. 5. 16	木村・大道	経理システム源泉管理機能の操作説	<ul style="list-style-type: none"> ・経理システムの操作説明

		明会	
5. 5. 19	木村	大阪・関西万博説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪・関西万博の概要について ・近畿管内経済団体の万博機運醸成活動の状況 ・近畿経済産業局の万博の取組
5. 5. 25 5. 5. 26	小林	防火管理者講習	<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者の要件 ・防火管理講習
5. 6. 3	木村・小林・ 安本・中川・ 船田	職員育成研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回経営支援事例発表兵庫大会
5. 6. 9	小林	第2回兵庫県商工会 プラン策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県商工会プラン策定に係る「戦略」の考案について
5. 6. 14	小林	第1回経営支援担当 課長連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・県連からの情報提供(事業申請状況等) ・新システムに関する基本方針
5. 6. 19	正職員	中小企業新事業展 開応援事業第2期公 募説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業概要について ・商工会・商工会議所へのお願いについて ・今後のスケジュール
5. 6. 20 5. 6. 21	木村	第1回管理者研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・人事労務について(給与システム)
5. 6. 26	中川	労務研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・労働保険の基礎知識等について ・労働保険事務組合に係る手続き等について
5. 7. 5	小林	第3回兵庫県商工会 プラン策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県商工会プラン策定に係る「アクションプラン」の考案について ・兵庫県商工会プラン策定に係る「基本理念」及び「目的」と「目標」について
5. 7. 10	木村・大道・ 船田	商工災害に関する 商工会向け説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・商工災害への対応について ・地方公共団体による小規模事業者支援推進事業について
5. 7. 12	船田	成長期待企業定例 会	<ul style="list-style-type: none"> ・新規選定企業の「証」授与及びプレゼント ・オープンファクトリーへの取組
5. 7. 13	安本	労働保険未手続事 業名簿の割当, 未手 続事業一掃推進員 研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・未手続事業一掃業務の取組事例並びに特別加入について ・令和5年度未手続事業一掃業務の取組及び変更点(インボイス対応ほか) ・労保連労働災害保険について
5. 7. 14	船田	労務研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・労働保険の基礎知識等について ・労働保険事務組合に係る手続き等について

5. 7. 14	小林・安本・中川	商工災害に関する 商工会向け説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・商工災害への対応について ・地方公共団体による小規模事業者支援推進事業について
5. 7. 24	中川・船田	生成AIのビジネス 活用と「ChatGPT」の 実践ノウハウ	<ul style="list-style-type: none"> ・ChatGPTをビジネスで活用するための基礎知識 ・ChatGPTの実践ノウハウ（生成AIを使い倒すための工夫やポイント）
5. 7. 26	木村	えせ同和行為排除 啓発講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・えせ同和行為等の対策 ・反社会的勢力等からの不当要求対策
5. 8. 1	大道	倒産防止共済オン ライン手続きに伴 う説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン手続きに関する説明 ・オンライン手続き開始に伴う新たなサービスの提供及び注意点について ・オンライン手続きの内容について
5. 8. 3	小林	第4回兵庫県商工会 プラン策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県商工会プラン策定に係る「アクションプラン」の考案について
5. 8. 8	大道	小規模企業共済オン ライン手続き説 明会	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン手続きに関する説明 ・オンライン手続き開始に伴う新たなサービスの提供及び注意点について ・オンライン手続きの内容について
5. 8. 18	安本	管理マネジメント 研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・部下指導の考え方と進め方 ・リーダーシップの効果を高めるコミュニケーション
5. 8. 22	小林	管理マネジメント 研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・部下指導の考え方と進め方 ・リーダーシップの効果を高めるコミュニケーション
5. 8. 26	木村	雇用に関係する助成 金説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善助成金 ・人材開発支援助成金 ・障害者雇用納付金制度に基づく助成金 ・65歳超雇用推進助成金
5. 8. 30	船田	伴走型小規模事業 者支援推進事業事 務処理説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・伴走型事業の今年度採択結果等について ・伴走事業の遂行・実績報告、各請求処理における証憑提出のポイント及び変更点 ・事業スケジュール等
5. 8. 31	小林	第5回兵庫県商工会 プラン策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県商工会プランに係る基本理念等の見直しについて
5. 9. 1	船田	令和5年容器包装リ サイクル業務委託 に関する研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・容器包装リサイクル制度について ・再商品化に係る業務受託について ・REINS（オンライン）の入力方法と

			入力時の注意点等について
5. 9. 7	安本	(株)エムケイシステムセキュリティ対策説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・組織を取り巻くセキュリティ脅威 ・エムケイシステムのセキュリティ対策 ・セキュリティ強化に対応した「ネットde賃金WEB版」リリースの案内
5. 9. 8	木村	働く人のためのゲートキーパー講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲートキーパーとは？ ・働き人の職場でのストレス ・うつ病かもしれないと思った時の対応 ・心のスイッチを入れる ・自殺の危機を感じたら
5. 9. 12	木村・大道	「グーペ」オンラインセミナー基礎編	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ作成サービス「グーペ」の紹介 ・グーペ申込について ・ホームページの役割と目的について ・外部ツールの活用, デザイン設定
5. 9. 22	小林	知的財産経営セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・知的財産経営とは ・会社が良くなる「魔法の手順」
5. 9. 27	船田	第11回経営発達支援計画認定に向けたオンライン説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・経営発達支援計画の認定状況 ・経営発達支援計画作成方法のポイント ・申請手続き上の変更点
5. 9. 29	小林	第6回兵庫県商工会プラン策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会プランに係る基本理念等の見直しについて ・商工会プラン策定に係る「アクションプラン」の考案について
5. 10. 4	木村・大道	「グーペ」オンラインセミナー応用編	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎編のおさらい ・外部サービス提携について ・フリーページ, 予約機能の活用事例 ・アクセス数の多いホームページ事例 ・有料プランで使える機能の紹介
5. 10. 6	小林・大道・中川	兵庫県商工会職員協議会中播磨支部DXセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・「フリーアプリ」の“フリー”の定義について ・お勧めのフリーアプリについて
5. 10. 11	中川・船田	コミュニケーション研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な人間関係のための相互理解 ・信頼関係を築くコミュニケーション
5. 10. 17	木村	兵庫県統計活用セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度経済センサスから見える事 ・ウィズコロナ下における関西経済状況

			<ul style="list-style-type: none"> ・関西の産業のこれからについて
5. 10. 18	小林	第2回経営支援担当課長連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs登録・認証制度について ・持続化補助金の要件不備について ・事務連絡 ・各地域の状況報告
5. 11. 2	船田	小規模事業者経営改善資金連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・マル経融資の概要及び融資推薦書・付属推薦書の作成ポイント ・マル経融資の貸付実績、貸付残高及び事故率（金額）の推移
5. 11. 9	木村・小林	中播磨税務連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年分確定申告期（協議派遣等）のポイントについて ・令和5年度確定申告期の納税相談体制等について
5. 11. 10	中川・船田	マインドセット・イノベーション研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイク ・ローエレメント ・入エレメントセミナー
5. 11. 16	小林	第8回兵庫県商工会プラン策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県商工会プラン策定に係る「戦略」「アクションプラン」の見直しについて
5. 11. 16	中川	小規模事業持続化補助金（一般型）新システムに係るオンライン研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・新システムでの主な変更点 ・新システムでの業務フロー ・公募申請機能、伴走支援機能の操作デモ ・申請件数報告機能の操作デモ ・問合せ方法及び自習環境の案内
5. 11. 21	大道	消費税インボイス研修会（オンデマンド研修）	<ul style="list-style-type: none"> ・インボイス制度のポイント基礎編 ・インボイス制度のポイント実践編
5. 11. 24	大道	DX支援研修会（オンデマンド研修）	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会・商工会議所の役割と導入支援の具体策 ・DX支援の進め方と会員企業がDX戦略に取り組むための動機付け
5. 11. 29	安本・大道	SDGs研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・必要とされ続ける企業になるために —中小企業のためのSDGsの使い方—
5. 11. 30	木村	第2回「大阪・関西万博」ひょうご活性化推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪・関西万博に向けた兵庫の取組 ・兵庫県立美術館の取組発表 ・神戸商工会議所の取組発表 ・ひょうごフィールドパビリオンプレミアプログラム発表 ・ひょうごフィールドパビリオンの魅力向上に向けて ・大阪・関西万博を契機とした交通ア

			クセルの拡充に向けて
5. 12. 1	船田	県助成事業オンライン説明会	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度助成事業の報告時の留意点について 令和6年度助成事業の公募の概要について
6. 1. 19	木村	事業継続力強化支援会議	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の強靱化に向けた支援策と資金調達手段の確保について 事業継続力強化に関する中小機構の支援メニューについて 経営支援の一環としての福祉共済推進事例 事業継続力強化の観点での計画策定の必要性について 事業活動を支える商工会の共済・保険について
6. 1. 23	中川	労働保険事務組合事務担当者初任者研修会	<ul style="list-style-type: none"> 労働保険事務組合の基礎知識 年度更新関係書類の作成について 書類作成演習
6. 1. 30	小林・中川	中播磨職員税務研修会	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年分確定申告指導について インボイス制度について
6. 1. 31	小林	第9回兵庫県商工会プラン策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 兵庫県商工会プラン策定に係る「戦略」「アクションプラン」の意見公募結果及び精査について 兵庫県商工会プラン策定について
6. 2. 9	木村	第2回管理者研修会	<ul style="list-style-type: none"> 兵庫県中小企業支援施策について 商工会を取り巻く環境について
6. 2. 5	木村	経営指導員等のあり方に関する意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> 経営指導員定数維持に向けた県の考え方について
6. 2. 13	木村	県・市町・商工会・商工会議所 商業担当者連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度兵庫県商商店街・小売市場等応援施策の概要について 令和6年度商業関係補助事業の募集について はばたんPay+第3弾について 補助金の不正受給について
6. 2. 19	大道	中退共制度説明会	<ul style="list-style-type: none"> 中退共制度の仕組み 中退共制度の利点（国の助成） 過去勤務期間通算制度について
6. 3. 11	安本	労働保険年度更新説明会	<ul style="list-style-type: none"> 事務組合業務に関する留意点等 令和6年度事務組合業務の日程について 年度更新事務関係書類の作成要領 保険料の修正申告 特別加入制度に関する留意点等

			・保険料等を滞納した場合の事務処理について
6. 3. 19	船田	商工会・商工会議所 向け令和6年度起業 家支援事業オンラ イン説明会	・令和6年度 起業家助成金制度概要（主な変更点等の説明） ・助成対策経費等（変更点ほか）の概要 ・質疑応答

【コメント】

コ メ ン ト	
	十分な実績が確認できる。（荒木）
	会員企業へのサービス向上のため引き続きの努力をお願いしたい。（佐藤）
	各種研修に積極的に参加し、経営指導員等の資質向上に取り組んでいる。（皆川）
	知識の向上に努めている。今後の指導に役立ててください。（成田）
	各団体及び県連主催の研修会等に職員が積極的に参加しており支援能力向上が見込まれる。次年度も引き続き積極的な参加をお願いします。（白川）

②職員の職務歴に応じて中小企業大学校が主催する研修に年1回参加する。

【取組んだ内容】

今年度は研修に参加していない。

【コメント】

コ メ ン ト	
	参加されていない理由を、教えてください。（荒木）
	なし（佐藤）
	中小企業大学校関西校では、長期の基礎研修（税務・財務診断、経営診断基礎）のほか、短期の専門研修（2日～3日間）も行っておりますのでご活用ください。（皆川）
	中小企業大学校関西校は、大阪市に移転となりました。跡地利用についての情報共有が必要です。（成田）
	人員体制、該当職員の有無等を検討した結果と判断します。今後も必要に応じて研修に参加していただきたい。（白川）

③創業支援に必要な機関の研修を受講し、支援力の向上に努める。

【取組んだ内容】

今年度は研修に参加していない。

【コメント】

コ メ ン ト	
	参加されていない理由を、教えてください。（荒木）
	なし（佐藤）
	中小企業大学校関西校では、創業・新事業展開支援に関する研修も行っておりますのでご活用ください。（2024年11月26日～28日 創業・新事業支援の進

め方) (皆川)
創業者の支援をお願いします。(成田)
人員体制、該当職員の有無等を検討した結果と判断します。今後も必要に応じて研修に参加していただきたい。(白川)

④小規模事業者に専門家を派遣する際には、担当職員が同行し、専門家の指導、助言ノウハウなど高度な支援力を学ぶ。

【取組んだ内容】

小規模事業者等の多種多様な専門的経営課題を解決するため、中小企業診断士や社会保険労務士、税理士、弁護士、ITアドバイザー等の専門家派遣に職員が同席し、専門家の支援内容について共有化を図ると共に、派遣後のフォローを行った。(令和5年度専門家派遣回数147件)

【コメント】

コメ ン ト
十分な実績が確認できる。(荒木)
専門家の知見・ノウハウの吸収を継続し会員支援に活かしていただきたい。(佐藤)
専門家派遣への職員同行を基本とし、支援ノウハウ習得に取り組んでいる。(皆川)
更なる業務遂行に努めてください。(成田)
専門家派遣の趣旨をきちんと理解し、職員が同席しているものと思います。今後もこのスタンスを継続していただきたい。(白川)

⑤ベテラン職員は、支援経験の少ない職員が伴走型支援を行う際に、専門家のコーディネートや支援手法などOJTにより育成に努める。

【取組んだ内容】

経験豊富な職員より、持続化補助金等の様々な支援策や他の商工会の支援手法や専門家の活用方法等を伝える等、多様化する支援手法の情報共有に努めた。

【コメント】

コメ ン ト
十分な実績が確認できる。(荒木)
支援手法の伝承に継続して取り組んでいただきたい。(佐藤)
OJTによる人材育成に取り組まれている。(皆川)
令和6年度は、新しい事務局長のもと体制強化を図ってください。(成田)
限られたマンパワーでの支援を行うために支援手法の共有と職員の育成は商工会全体の支援力向上に繋がる重要な取り組みと思います。今後もこのスタンスを継続していただきたい。(白川)

⑥商談会や展示会、アンテナショップに出展する小規模事業者に同行し、バイヤーとの交渉や消費者へのPR方法などを通じ、マーケティングに対してのスキルや支援力の向上に努める。

【取組んだ内容】

●「第 65 回大阪インターナショナル・ギフト・ショー」への出展支援

新たな需要開拓による新規顧客の獲得や売上増加を目指すため、関西で 35 年の歴史と実績のあるパーソナルギフトと販促品の展示商談会『第 65 回大阪インターナショナル・ギフト・ショー』、の出展準備から出展当日まで出展者の支援を行った。特に出展するための課題解決やノウハウ習得のため専門家派遣事業を活用し、職員も同席する事でマーケティングに対する支援能力の向上に努めた。

●「第 1 回ものづくりワールド 2023」への出展支援

小規模事業者の新たな需要開拓による新規顧客の獲得や売上増加を目指し、出展支援を実施した。特に出展するための課題解決やノウハウ習得のため専門家派遣事業を活用し、職員も同席する事でマーケティングに対する支援能力の向上に努めた。

【コメント】

コ メ ン ト
十分な実績が確認できる。(荒木)
プロのバイヤーが持つノウハウを吸収し会員支援に活かしていただきたい。(佐藤)
積極的に展示会等出展に同行し、支援ノウハウ習得に取り組まれている。(皆川)
知識・能力の向上に努めてください。(成田)
実際に展示会、商談会に事業者とともに職員が同席することで、取引先のニーズ、トレンド、他社の動向等の有益な情報を得ることが出来ると思います。得られた情報を事業者にフィードバックし、事業者が自立して売上増に繋がるよう引き続き支援いただきたい。(白川)

<情報共有による資質向上>

①支援に関する巡回時の記録、事業者の経営状況分析結果等を経営カルテとして蓄積し、情報の共有化を図ることで経営支援体制を構築する。

【取組んだ内容】

日々の巡回や窓口対応での記録を経営カルテとして残し、事業所ごと、また指導内容区分等の分類および検索を有効活用し、職員全体で共有することにより、必要な時に誰もが対応、活用できるよう支援体制の整備を行った。また、これらのデータ共有が会員事業所への経営支援の基礎資料として活用でき、組織全体における支援能力の向上を図った。

【コメント】

コ メ ン ト
十分な実績が確認できる。(荒木)
組織的な会員支援ができるようカルテの整備を継続していただきたい。(佐藤)
支援内容に関するデータの組織内での共有、活用が図られている。(皆川)
日々の業務遂行に努めてください。(成田)

商工会は人財とともに情報も財産であるため、経営カルテの整備は大変重要です。より精度を高める取り組みを引き続き行っていただきたい。（白川）

②支援会議を月1回の頻度で開催し、実際に関わった支援の進捗状況、専門家派遣の内容報告を共有し、支援先の優先順位などを含め全員で意見交換し、支援ノウハウと意識の共有化を図る。

【取組んだ内容】

支援会議を月1回以上開催し、小規模事業者に対する支援状況について各担当者から説明を行うことで、支援ノウハウと意識の共有を図った。また、今後実施する事業について担当者以外にも情報共有を図りスムーズな事業運営に努めた。3月については、インボイス制度がスタートしたことにより所得税・消費税確定申告相談の混雑が予測されたため、申告相談のピーク前に実施した。

実施日	議題
5. 4. 3	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・事業評価委員会について ・創業セミナーについて ・令和5年度経営発達支援事業について ・その他について
5. 5. 2	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・事業評価委員会について ・令和5年度『伴走型小規模事業者支援推進事業』について ・需要動向調査について ・その他について
5. 6. 2	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・事業継続計画（BCP）策定支援セミナー ・令和4年度経営発達支援事業実施状況調査について ・その他について
5. 7. 5	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・事業継続計画（BCP）策定支援セミナーについて ・創業セミナーについて ・第65回大阪インターナショナル・ギフト・ショー2023について ・販路開拓マスター講座について ・第1回九州ものづくりワールドについて ・その他について
5. 8. 2	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・創業セミナーについて ・第65回大阪インターナショナル・ギフト・ショー2023について

	<ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓マスター講座について ・第1回九州ものづくりワールドについて ・事業計画策定セミナーについて ・需要動向調査について ・その他について
5. 9. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・創業セミナーについて ・第65回大阪インターナショナル・ギフト・ショー2023について ・販路開拓マスター講座について ・事業承継セミナーについて ・事業計画策定セミナーについて ・第1回九州ものづくりワールドについて ・需要動向調査について ・経営発達支援計画の申請について ・その他について
5. 10. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・販路開拓マスター講座について ・事業承継セミナーについて ・事業計画策定セミナーについて ・ニッポン全国物産展について ・第1回九州ものづくりワールドについて ・需要動向調査について ・経営発達支援計画の申請について ・その他について
5. 11. 7	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・販路開拓マスター講座について ・ニッポン全国物産展について ・第1回九州ものづくりワールドについて ・需要動向調査について ・経営発達支援計画の申請について ・その他について
5. 12. 5	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・第1回九州ものづくりワールドに係る報告について ・需要動向調査について ・その他について
6. 1. 17	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・需要動向調査について ・令和6年度経営発達支援事業について

	<ul style="list-style-type: none"> ・その他について
6. 2. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・需要動向調査について ・令和6年度経営発達支援事業について ・令和6年度事業について ・令和5年度経営発達支援事業 事業評価報告書作成・事業評価委員会開催について
6. 2. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請・事業計画等策定進捗、専門家派遣の状況、その他支援予定について ・令和5年度伴走型小規模事業者支援推進事業 実績報告について ・令和5年度経営発達支援事業 事業評価委員会開催について ・令和6年度事業について ・その他について

【コメント】

コ メ ン ト	
	十分な実績が確認できる。(荒木)
	なし(佐藤)
	支援会議での支援状況共有により、支援ノウハウの共有が図られている。(皆川)
	地域の商工業の振興に努められています。引き続き小規模事業者の支援をお願いします。(成田)
	ほぼ毎月定期的に支援会議を開催することで担当職員だけでなく、商工会全体の情報共有が図られている。(白川)

③職員会議を月1回の頻度で開催し、研修等で習得した小規模事業者の支援事例や支援に有効なノウハウを紹介し共有化を図る。

【取組んだ内容】

職員会議を月1回開催し、研修会や会議等で得た情報や事業に対して他の職員へ情報共有を行った。

実施日	議題
5. 4. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・会報やまももについて ・令和5年度のスケジュールについて ・その他について
5. 5. 19	<ul style="list-style-type: none"> ・総代会・総代交流事業について ・福崎町中小事業者応援券について ・福崎町経営者協会総会について ・福崎町商業振興協同組合総会について ・職員研修会の参加について ・その他について
5. 6. 15	<ul style="list-style-type: none"> ・福崎町中小事業者応援券について ・健康診断実施事業について

	<ul style="list-style-type: none"> ・源泉指導について ・食品衛生講習会について ・BCPセミナーについて ・FUKUSAKI×STATIONについて ・夏季休暇について ・その他について
5. 7. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・福崎町中小商業者応援券について ・健康診断実施事業について ・福崎町経営者協会バレーボール教室について ・食品衛生講習会について ・夏まつりについて ・その他について
5. 8. 17	<ul style="list-style-type: none"> ・健康経営セミナーについて ・青年部視察研修について ・青年部 えき酒場 in 福崎について ・福崎町経営者協会 眞鍋政義氏記念講演会について ・産業祭について ・その他について
5. 9. 20	<ul style="list-style-type: none"> ・産業祭について ・福崎町経営者協会 眞鍋政義氏記念講演会について ・企業向け異文化コミュニケーション研修について ・消防訓練について ・一日金融公庫について ・職員協議会中播磨支部事業について ・福崎町商工会 SDGs 宣言について ・商工会館使用料の改定について ・その他について
5. 10. 23	<ul style="list-style-type: none"> ・産業祭について ・商工会報「やまもも」について ・職員の年末調整事務について ・次回会員案内発送について
5. 11. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・新年交礼会について ・行政懇談会について ・インボイスセミナーについて ・年末調整について ・その他について
5. 12. 18	<ul style="list-style-type: none"> ・新年交礼会について ・年末調整について ・その他について
6. 1. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生に「仕事のことを語る会」について ・確定申告指導について ・福祉共済推進について ・その他について
6. 2. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・決算・申告指導について

	<ul style="list-style-type: none"> ・その他について
6. 3. 19	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会について ・監査会について ・事業評価報告書の作成について ・労働保険年度更新について ・業務引継ぎについて ・次回 DM 発送について

【コメント】

コ メ ン ト	
	十分な実績が確認できる。（荒木）
	次年度についても職員間の情報共有を密にし会員企業支援に努めてもらいたい。（佐藤）
	職員会議により各種情報や知見の共有が図られている。（皆川）
	職員全体で情報共有し地域の活性化に努められている。今後もテーマを持って業務の遂行に努めてください。（成田）
	毎月必ず職員会議を開催することで、事業の進捗状況の共有が図られスムーズな商工会運営に繋がっていると思います。（白川）